

## 始業式 式辞



今日から始まる二学期。自分で目標をもち、努力・挑戦し、一步前進する二学期であってほしいと思います。

二学期、さまざまな活動に取り組む、貢献する、仲間や自分のよさを知る中で、自分の花を咲かせましょう。

一步前進を目指し、目標をもつことは、種を植えることです。実践していると、いやなことや難しいことに会うかもしれません。花で言うと、嵐に遭って風に吹かれたり、強い雨にあたることです。少し難しそうに感じることで、粘り強く取り組み、トライ&エラーをしながら、自分を広げていく。やってみたら、一步前進したあなたに出会えます。自分のよさを知る・感じる、そんな時間が待っています。もしかしたら、目標をもつことが難しかったり、やってみる中で困難を感じたり、学校生活で悩むことがあるかもしれません。全ての先生、職員があなたをサポートしていきます。もし、辛いこと、心配なことがあったら、遠慮なく話しやすい教職員に打ち明けてください。きっと解決の道が見えてきます。

二学期の始まりに当たり、「こんなことをがんばりたい」と考えてきたことでしょう。先生たちも考えてきました。一学期の終わりに、一学期を振り返ってのアンケートに皆さんが回答してくれました。アンケートには、庄中生の思いと願いがこもっています。それを分析して、先生たちは、重点的に取り組むことを考えました。庄中生を愛し、鍛え、よりよい2学期をつくっていきます。どんな結果だったか、一部を紹介します。

まず、学習について。授業ではしっかり取り組んでいる生徒が93%を超えます。ほとんどの庄中生が「授業が分かる」「粘り強く取り組んでいる」と回答してくれました。さらに家庭学習で取組が進めば、学力の向上が図れるのではないかと考えました。家庭学習の習慣化を図る取組と、まだ準備中ですが、朝活動を利用して、漢字や英単語、計算の力を伸ばす取組をしたいと思っています。

次に生活面ですが、生徒は睡眠不足の傾向にあるかもしれないこと、SNSやスマホの使い方に課題があることが分かりました。また、友達の何気ない言葉に傷ついている人がいることも分かりました。学校では、友達との距離感や自分の行動について考える機会、メディアの使い方や生活について考える機会を設定していきます。みんなで学びましょう。

行事について、委員会やチーム活動の企画の時期が重なるなど、調整が必要なが分かりました。先生たちでも調整していきます。

「あなたは庄川中学校をどんな学校にしていきたいと思っていますか」に対して「明るい」「楽しい」「元気がよい」「活気あふれる」学校という回答が多くありました。ぜひ、後期の執行部、委員長、チーム活動のリーダーの皆さんに、生徒会活動やチーム活動を通して、実現できるようにお願いしたいと思っています。

二学期に花を咲かせましょう。一人一人に素晴らしい個性と、可能性があります。目標に向けて、一步前進を期待しています。